

# Re<sup>+</sup>

Obiyama Central Hospital

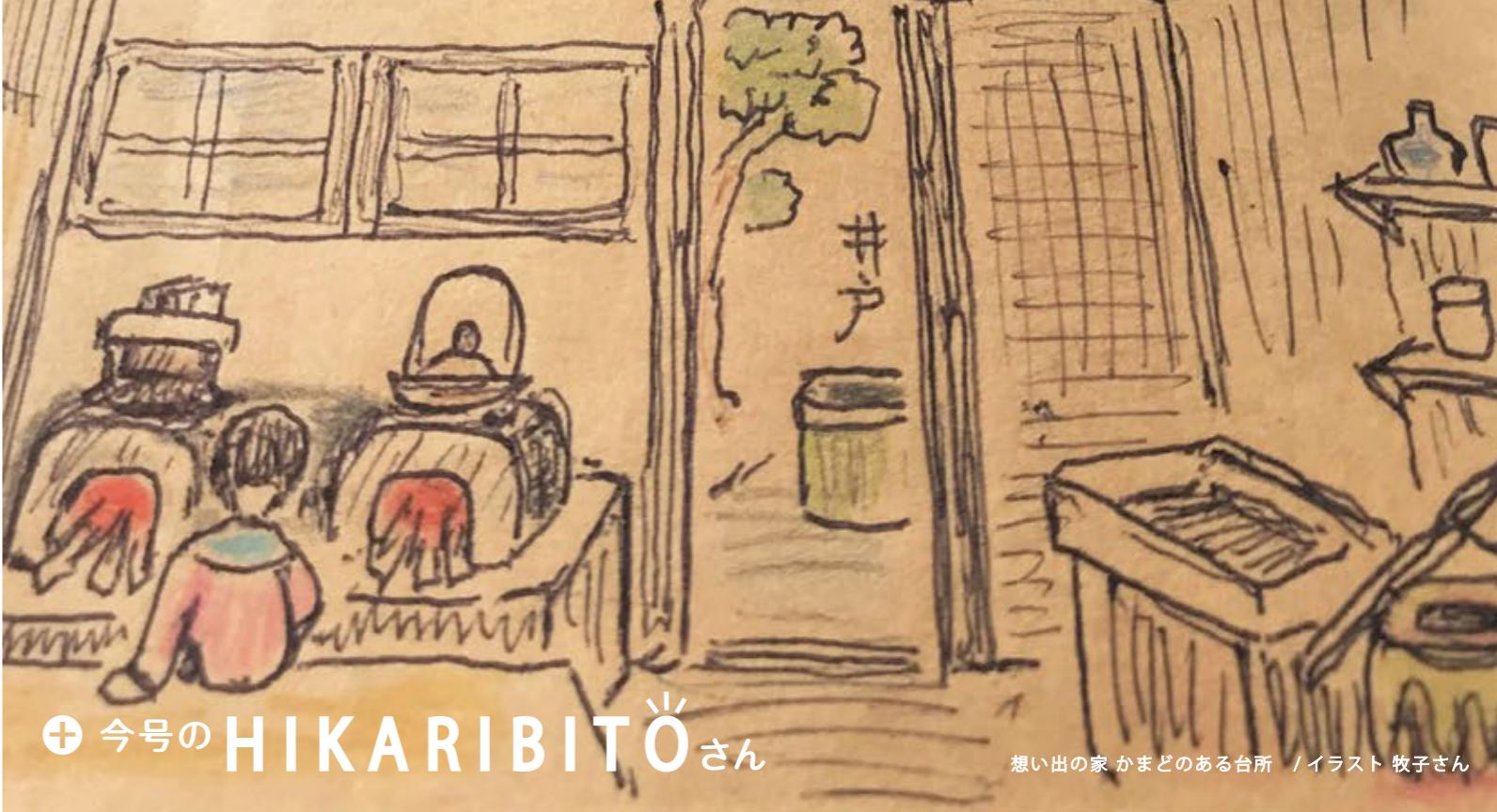
- 今号の HIKARIBITO さん  
後悔のない人生を / 吉田牧子さん
- 特集記事  
4 コマまんが / 住みなれた場所で暮らせる幸せ
- あなたの癒しは何ですか？
- おもてなし専記  
第4話 患者様の大切な人生のために / 理学療法士 星澤 厚志
- 教えて Caco 先生  
Lesson 4 未病ってなあに？
- 帯山中央病院のご近所紹介  
④喫茶フリージア
- 病院案内

# Re<sup>+</sup> 【レタス】

新鮮なうちに  
人との繋がりを大切にします。  
地域に根ざした広報誌です。  
お読みください。



Re<sup>+</sup>は、人とのつながりを大切にした、地域密着型の広報誌です。  
メールの返信の際に使われる“Re”に+(プラス)を加え  
“感謝の気持ちに少しでも何かプラスしてお返しする”  
そんなおもてなしの心を形にした情報誌です。  
院内でも配布しておりますので、是非ご覧ください。



今号の HIKARIBITOさん

想い出の家 かまどのある台所 / イラスト 牧子さん

吉田 牧子さん (99) 大正8年5月7日生

後悔のない生き方をしてきた。これが私の生き方。

ハリのある凛とした声で語るのは、帯山在住の吉田牧子さん。今年で満100歳。地域の方からも「すごく素敵なお方」と有名です。その生き方や人生観を知れば知るほど、牧子さんの物事の捉え方に感銘を受けずにはいられなくなります。つい見逃してしまうような、身近にあるささやかなことに感動し、それを自分の幸せに変えておられるのです。例えば、部屋にある小物や道端に咲く花をスケッチしてみたり、庭に吹く風と会話してみたり。何よりも悔いのない人生を送るという決意。思つても実行するのはなかなか難しいのですが、牧子さんはどんどん行動に移してしまうのですからすごいです。



6歳頃の私と父



自分でまとめた旅行誌は全21冊

庭に吹く風と会話する屋下がり

子どもが自立してから、自分の為にお金を遣うと決めて…。

お父様は30代で亡くなり、旦那様は子供が自立する前に先立たれ牧子さんのご苦労は計り知れません。お子様の自立後、少数民族が暮らす地域など54カ国へ海外旅行を重ねます。牧子さんは棚にある手帳を指差して「歳をとって旅行に行けなくなっても自分で楽しめるようにこうやって描いた。火事が起きたら何よりもこれだけを持って逃げる。」と言われるくらい大切な宝物。その中には、海外で見た自然や現地の人々の暮らしなどがイラスト入りで描かれています。他では知り得ない面白い情報は見ていくだけで旅をしているような気分にさえさせてくれます。



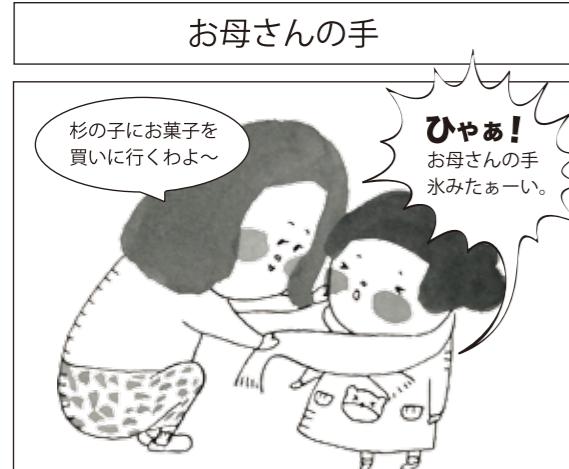
## 4つの時代を

「私が寝ている間も働いてくれている心臓に感謝。大正・昭和・平成と生きてきたから次が楽しみ。」と牧子さん。新たな元号を目の前にし、多くの試練を乗り越えながらも、自分の気持ちに偽りなく純粋に人生に向き合う生き方が、人に感動を与えるのでしょうか。

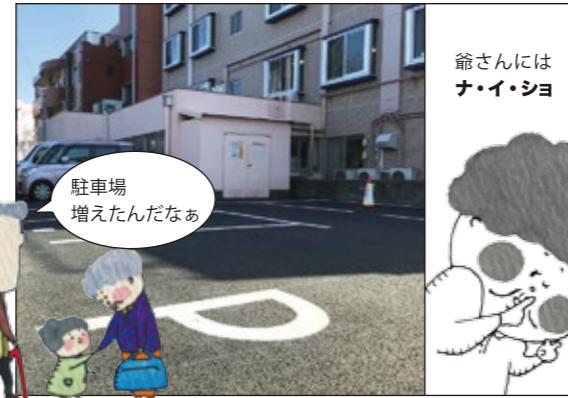
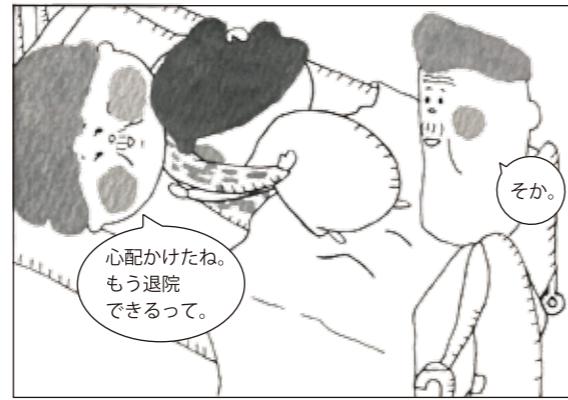
# 住みなれた場所で 暮らせる幸せ

わたしのかぞくと、おばあちゃんちゅうおうおらわいん

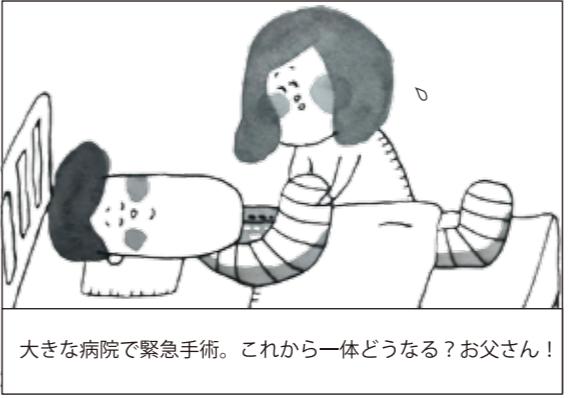
## 漢方外来の巻



## 入院治療の巻



## リハビリの巻 ~前編~

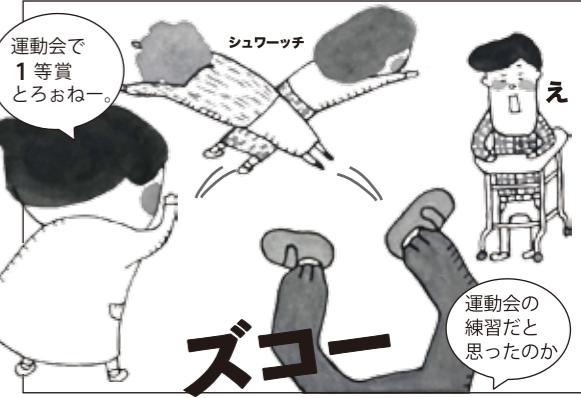
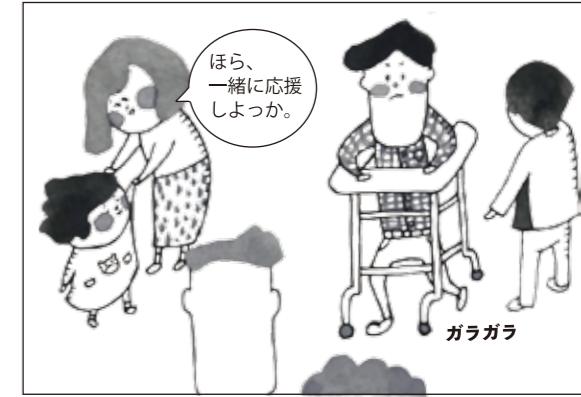


## リハビリの巻 ~後編~

リニューアルした帯山中央病院は、このマンガのように皆様が“住みなれた場所で暮らせる幸せ”を応援しています。たとえばこんな場合…

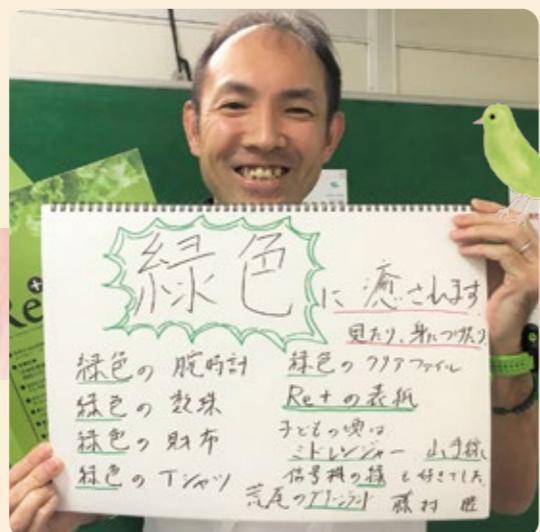
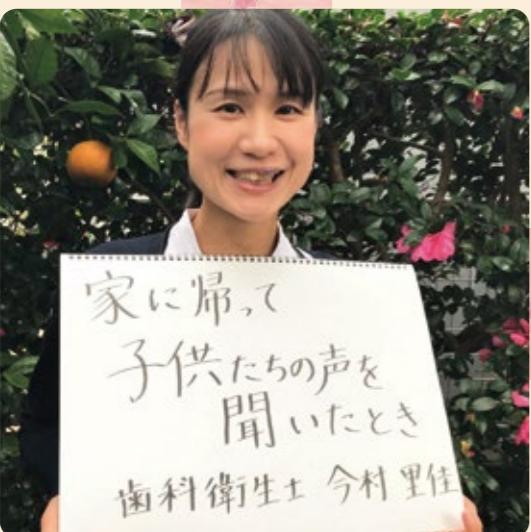
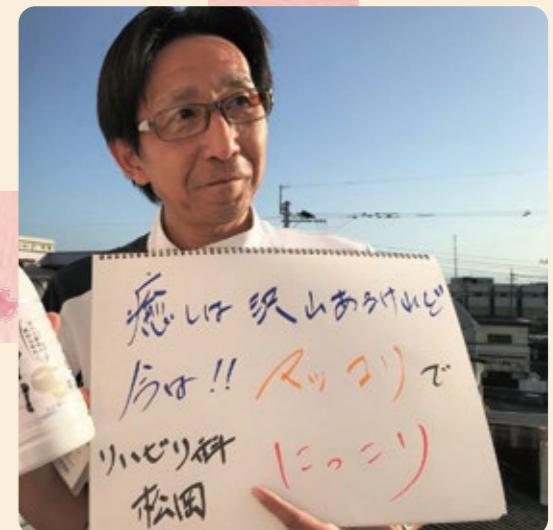
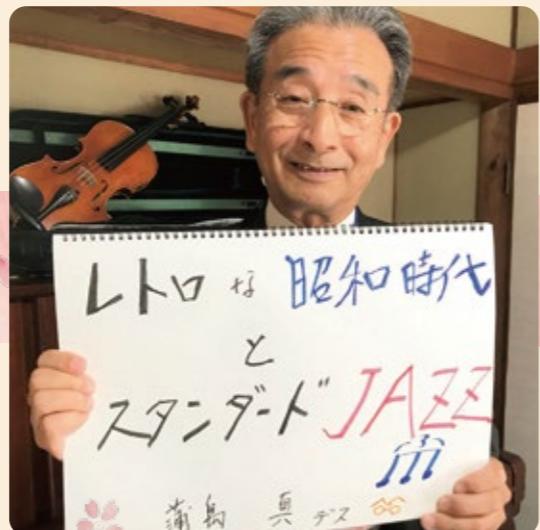
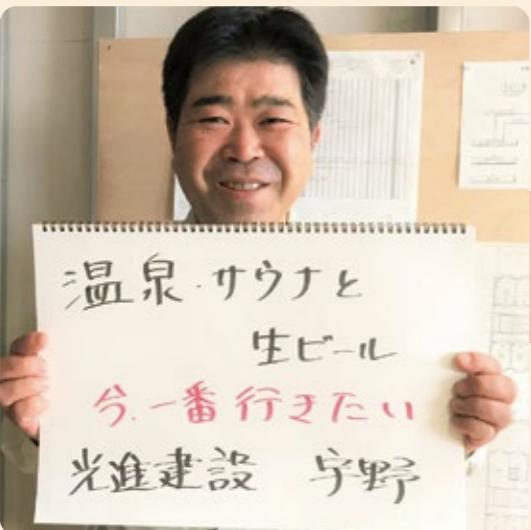
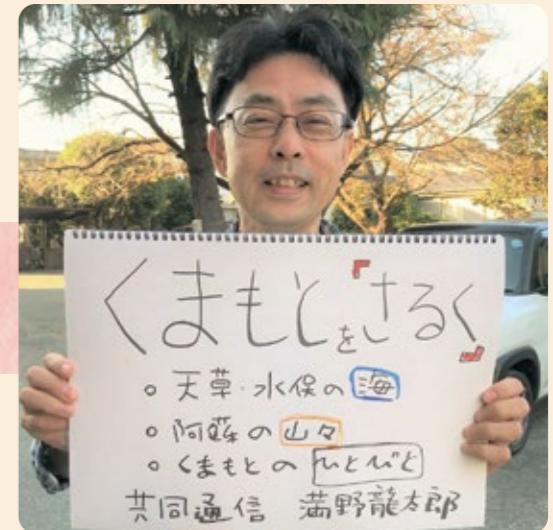
- 持病の悪化や肺炎などで速やかな入院が必要なとき
  - 手術の後など、自宅へ戻る前に入院治療やリハビリが必要なとき
  - 他院からの紹介で継続的な入院が必要なとき
- などに対応しています。

## リハビリの巻 ~後編~



あなたの  
いや  
癒しは  
なんですか?

How wonderful!



CAST

笹原 径子さん 宇野 裕一さん  
横山 公海さん 今村 里佳さん  
満野 龍太郎さん 藤村 瞳 医師  
松岡 信之さん 蔵道 クミ子さん  
小林 悠里さん 蔵道 智恵子さん  
蒲島 真さん

ご協力ありがとうございました!

What is your healing?

A photograph showing a middle-aged man with glasses and a white polo shirt with a logo on the chest, smiling and interacting with an elderly woman whose profile is visible on the left. They appear to be in a medical or institutional setting. To the right of the photo is a green sidebar with the text "おもてなし専記" and a testimonial in Japanese.

治ったから終わりではない

こんな嬉しい出来事がありました。それは、両膝人工関節の手術を終えリハビリを受けられたのち退院された患者様から、今では元気で農業を再開しているという報告を受けました。その方の笑顔に、私は心から嬉しく感じ

おもてなし魂  
ココにあり！

リハビリを終えても  
その方の幸せを  
願い続けるその心。

## 帝山中央病院 手術後の リハビリいろいろ

当院では、室内のリハビリだけでなく、屋外に出かけ、外の空気につれてながら凹凸道を歩いてみたりします。駐車場にある大きな桜が満開になれば、その季節限定の癒しのリハビリスポットに。



リハビリスタッフにはできない  
患者様同士だからこそ出来る心  
の支えは、私たちにとつても大変  
心強いものです。こういった人と  
との温かいつながりも意識し  
ながら、リハビリ室の雰囲気づ  
くりに配慮していきます。

## 理学療法士 星澤厚志

## 第4話 患者様の大切な人生のために

理学療法士 星澤厚志

温かな先輩患者様の存在

# おもてなし 専記

OMOTENASHI RECORD of STAFF

今回は、同僚からの信頼が厚い  
リハビリスタッフ星澤さんです。  
彼の「おもてなし魂」にいざ密着！

# 教えて **Caco**先生

## Lesson 4 未病ってなあに？

お客様が日頃お困りの事  
簡単に解決する方法を  
アドバイスいたします。

帶山中央病院  
理事長／漢方専門医  
渡辺賀子



みびょう

## 〔未病〕

未だ病気には至らないものの、何かしら不調がある状態の言葉の起源は古く、中国の古典『黄帝内經』の中に「上工（優れた医師）は未病を治す」とあり、早いうちに異常を見つけて病気になる前に治すという考え方です。既に予防医学の重要性が認識させていたのです。



何となく不調 やいつもの疲れ

忙しい毎日の中、私たちはわずかな不調を放置しがちですが、健康と病気の岐路は、「何となくだるい」「眠りが浅い」など、ほんの僅かな「何となく不調」のことが多く、一旦、心身の状態が疾病路線に向いてしまうと、良い方向に戻すことは容易ではありません。たとえば脳卒中・心筋梗塞など、死に至ることも多い病気の原因ともなる高血圧・糖尿病・高脂血症などは何の自覚症状もなく、検査結果で初めて知る方も多いのではないでしょうか。また、誰にでもありそうな「疲れ」ですが、甲状腺機能低下症やがんなどの病気が原因のこともあります、長年続いている「いつもの疲れ」を放置すると、風邪などの感染症に罹りやすくなってしまいます。

## 自分自身が主治医に

未病を防ぎ、より健やかで楽しい生活を送るために、自分の心身が発する内なる声を聞き、その声に素直に従って養生することが大切です。今日からあなたが自分自身の主治医となって、体調管理に努めましょう。



「未病」を自分で治す  
149の養生法



昭和56年から続く、帯山の喫茶店「喫茶フリージア」  
ご夫妻の優しいお人柄と、懐かしい雰囲気が心を解き  
ほぐしてくれます。  
近代社会の中で薄れゆく、愛ある人とのつながり。  
この場所では、それが自然体であふれているのです。

# 喫茶フリージア

帯山中央病院のご近所紹介④



喫茶フリージア  
熊本市中央区帯山5-1-9  
帯山中央病院から徒歩3分  
Tel 096-384-1685  
営業時間 10:00-17:00  
店休日 日曜日

豆を挽くのは42年間愛用し続ける機械。そしてサイフォン式のコーヒー。店内はコーヒーの香りとレトロな雰囲気が漂います。お客様のほとんどは常連さん。35年通い続ける方も。「マスターやママに話を聞いてもううと辛い気持ちもなくなる」「コーヒーも美味しいけど、やっぱりマスターとママのお柄に惹かれてみんなここに来てるのよね」と語ります。

「こうやって来て下さるお客様がいるから続けています。昔はここ一帯も栄えていたんだよ」と窓の外を眺めながら操さんは話します。昔は「はずっと私一人でお店をしていたの。最初は緊張して手が震えてね」と笑顔で紀代美さん。人通りが少なくなったことやご自身の年齢も考え、現在のメニューはコーヒーのみ。お一人おひとりを大切に接客されている喫茶フリージア。藤田ご夫妻のお柄に癒される喫茶店です。地域のお客さんと帯山への愛がコーヒーと共に今日もまた丁寧に注がれます。



幸せのおもてなし  
**帯山中央病院**  
Obiyama Central Hospital

T 862-0924 熊本市中央区帯山4丁目5番18号  
代表 096-382-6111 夜間休日 096-382-6113

## 交通アクセス・駐車場



帯山中央病院ホームページ  
<http://www.obiyama-ct.com/>



地域包括ケア病床  
医療養生病床 計76床

## 受付

平日 8:30 ~ 12:00 / 13:30 ~ 17:00  
土曜 予約制 8:30 ~ 12:00

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	▲
14:00~17:30	●	●	●	●	●	—

+ 外來の診療科は曜日により異なります。  
担当医などの詳細は受付またはホームページにて。

## 診療科

内科／消化器内科／糖尿病内科／漢方内科  
呼吸器内科／外科／整形外科

入院のご相談	地域医療連携室 直通 096-382-6112 FAX 096-382-3773
--------	--

介護のご相談	おびやま指定 居宅介護支援事業所 直通 096-382-6175
--------	--